

平成 2 0 事業年度

決 算 報 告 書

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 21 年 3 月 31 日

国立大学法人千葉大学

平成20年度 決算報告書

国立大学法人千葉大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	18,245	18,245	-	
施設整備費補助金	1,466	1,445	21	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	686	1,122	436	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	86	86	-	
自己収入	28,765	29,334	569	
授業料、入学料及び検定料収入	8,548	8,371	177	(注3)
附属病院収入	19,883	20,491	608	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	335	472	137	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,160	4,318	1,158	(注6)
引当金取崩	-	66	66	(注7)
長期借入金収入	847	621	226	(注8)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	170	719	549	(注9)
計	53,425	55,956	2,531	
支出				
業務費	39,600	39,650	50	(注10)
教育研究経費	21,081	20,599	481	
診療経費	18,519	19,050	531	
一般管理費	6,217	6,211	6	(注11)
施設整備費	2,399	2,152	247	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	686	1,122	436	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,160	4,055	895	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,363	1,374	11	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	53,425	54,563	1,138	
収入 - 支出	-	1,392	1,392	

予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、事業交付決定額が減額したため、予算額に比して決算金額が21百万円少額となっております。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金等について計上したため、予算金額に比して決算金額が436百万円多額となっております。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として在籍者数が減少したため、予算金額に比して決算金額が177百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、新病棟の稼働や看護体制の変更等により、予算金額に比して決算金額が608百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として講習料収入、環境健康フィールド科学センターの生産品販売収入、診療所収入及び資金運用に伴う利息収入の増額により、予算金額に比して決算金額が137百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究・共同研究の産学連携の推進や奨学寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が1,158百万円多額となっております。
- (注7) 引当金取崩については、予算段階では予定していなかった退職給付引当金及び賞与引当金の執行があったため、予算金額に比して決算金額が66百万円多額となっております。
- (注8) 長期借入金収入については、事業交付決定額が減額したため、予算額に比して決算金額が226百万円少額となっております。
- (注9) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった目的積立金を取崩したことにより、予算金額に比して決算金額が549百万円多額となっております。
- (注10) 業務費については、主として退職手当が当初見込額より少なかったことによる教育研究経費の減額、また附属病院収入の増収に伴う診療経費の増額により、合算して予算金額に比して決算金額が50百万円多額となっております。
- (注11) 一般管理費については、業務委託の見直しによる経費節減等による減額により、予算金額に比して決算金額が6百万円少額となっております。
- (注12) 主として(注1)及び(注8)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が247百万円少額となっております。
- (注13) 主として(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が436百万円多額となっております。
- (注14) 主として(注6)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が895百万円多額となっております。
- (注15) 長期借入金償還金については、一部繰上償還及び弁済保証金により、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっております。